

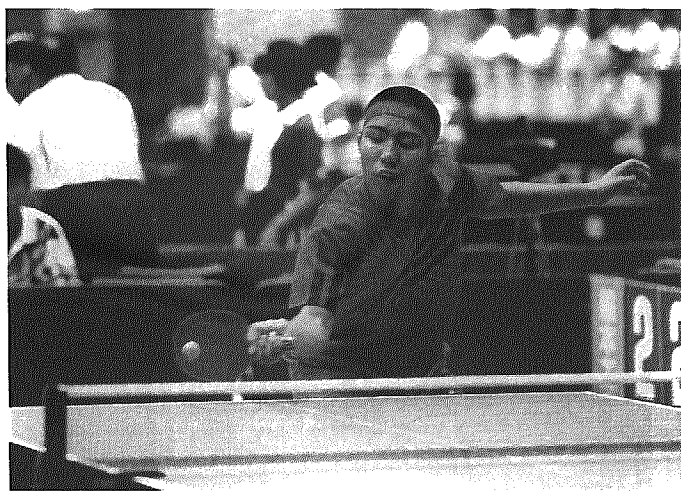
卓球

生涯スポーツシリーズ No.19

私とスポーツ

気軽に楽しめる競技

木場 五十嵐 行雄



私と卓球の出合いは、兄や友達がやっていたので、自然に小学校四年生の頃から始めていました。

私の学校は、卓球を始めクラブ活動が盛んでした。それは、先生方や地域の人たちによる熱い指導によるもので、この伝統は今日も変わらず続いています。こうした環境の中で、私は常に卓球に打ち込めることができました。そして、もうひとつ私にとって幸運だったことは、多く

のライバルがいたことです。だけど私は、中学にいったら野球をやろうと思っていました。それは、私が卓球を「このまま続けていてもトップになれない」と思ったからです。しかし、ある日、私の希望でラケットをペンからシェークに変えた時に、先生に「今、変えるなら中学にいつてもやってみてみたら」と言われ、それから本格的にやろうと思えました。さすがに始めの頃は勝てませんでした。しかし、私がここまで来れたのは、私自身、卓球がとても好きだったからです。だから、苦しい時も、辛いときも、頑張れたと思います。

こうして、中学三年の夏の県大会で団体優勝、個人はベスト8に入賞し、北信越大会のキップを手に入れました。しかし、「全国大会出場」を目標に頑張っていた私の考えは甘く、北信越の

壁を破ることができませんでした。ここでやめたら私の中で一生後悔すると思いきや、もう一度全国を目指そうと思えました。高校に入学して一年間、先生やコーチや先輩方の指導のおかげで今年のインターハイ予選では、団体優勝、個人5位、共に北信越、インターハイに出場することができました。そして、インターハイでは、団体でベスト16の夢も初戦で崩れてしまいました。個人では、来年につなげる大きな一勝を上げることができ、とても良い経験になりました。

壁を破ることができませんでした。ここでやめたら私の中で一生後悔すると思いきや、もう一度全国を目指そうと思えました。高校に入学して一年間、先生やコーチや先輩方の指導のおかげで今年のインターハイ予選では、団体優勝、個人5位、共に北信越、インターハイに出場することができました。そして、インターハイでは、団体でベスト16の夢も初戦で崩れてしまいました。個人では、来年につなげる大きな一勝を上げることができ、とても良い経験になりました。

スポーツ大会

◆第34回新潟県銃剣道選手権大会（11月1日、三条市総合体育館）

団体戦 ②黒埼チーム（古俣、長谷川、石川）

個人戦 中高年の部 ②石川弘 長谷川勇次

◆第107回基友会囲碁大会（11月3日、黒埼町公民館）

A級優勝・谷博之 B級優勝・石垣回生 C級優勝・鹿島耕平

前回は106回大会のB級優勝者を「田辺正美」と掲載するところが誤って掲載しました。おわびして訂正いたします。

※次回は平成11年2月11日（建国記念の日）午後1時から黒埼町公民館2階会議室で開催します。多数のご参加お待ちしております。お問い合わせ 荏原祐司（☎377-2532）

◆第21回町民駅伝大会・第15回近郷中学校駅伝大会（11月3日、保健センター発着周回コース）

町民駅伝の部 優勝・CATC H GAY ②高速ハトヤ戦隊 ③大野町郵便局

近郷中学校駅伝の部 男子優勝・曾野木中A ②鳥屋野中A ③月潟中A 女子優勝・曾野木中A ②黒埼中A ③吉田中

中学生海外派遣 研修リポート ③

言葉は通じなくても
大野 聡美（興野二区）

先月号に引き続き、参加者の報告をご覧ください。

私は、八月三日から十四日まで、ジュニア大使友情使節団・カナダ班に参加してきました。まず、八月三日に東京で結団式を行いました。その後外務省に表敬訪問しました。外務省では沼田報道官と会いお話を聞きました。それから次の日にかけて事前研修をやり、いよいよカナダへ向かいました。

カナダ第一日目、まずバスでバンクーバー市を回りました。中国の店がたくさん並んでいるチャイナタウンや高いところから街が見えるスタンレーパーク、まるでどこかのテーマパークの街並みのギヤスタウンへ行きました。グランビルアイランドという所で買い物し写真を撮りました。一日目で驚いたのは、午後九時になっても陽が沈まず、明るかったことです。

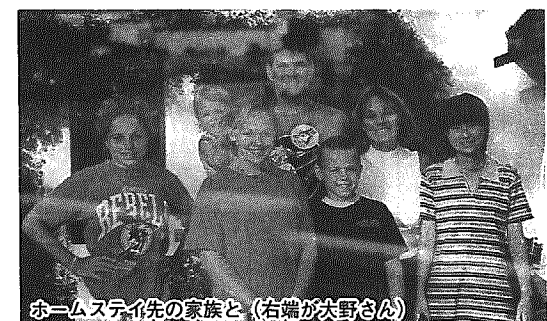
八月五日、二日目にはバンクーバー市へ表敬訪問しました。市議会を行う部屋で、バンクーバー市のいろいろなこととお聞きしました。バンクーバー市では市民がいろんな場で意見が言えるのだそうです。その他にも

それぞれのホームステイ先に行き、三日間ホストファミリーと一緒に過ごしました。ホームステイ中は、英語がよくわからないので、辞書やジェスチャーなどで会話しました。そしてプールや買い物などに連れていかれてもらい、ホストファミリーとも仲よくなれました。三日間というとても短い時間でしたが、とても良い経験になりました。

ホームステイが終わる、八月十日の七日目はインディアン居留地に行きました。その博物館には、昔使っていた船や狩りに使う道具、学校や人の写真などが展示してありました。外には年代ごとの住居もありました。

その後、ワイルドライフパークへ行きました。そこでは、いろいろな動物が絶滅しそうなものか、また、なぜそのようなことになってしまったのかなど、いろいろ話を聞きました。それと、フクロウやヘビなど間近で見たり、パーク内をまわって保護されているいろいろな動物も見ました。角が折れていた飛べなくなった動物を見て、あらためて動物と共存することの大変さを考えさせられました。

八月十二日、九日目は、在バンクーバー日本国総領事館へ表敬訪問しました。ここは日本の貿易などの利益を守ったり、日本の紹介やカナダとの文化交流、日本へ行くときのビザを発行したりといういろいろな仕事をしているそうです。



ホームステイ先の家族と（右端が犬野さん）



スタンレーパーク

午後から日系老人ホームを訪ねました。そこには、六十年も前からカナダにいたり、長い間住んでも英語が話せない方などいましたが、みなさん私たちが来たことを大変喜んでくださいました。歌や折り紙などで交流しました。

その後、ジャパニーズカナディアン博物館へ見学に行きました。そこではスライドを使って話してくれました。日本人が最初にカナダに移住してきた理由（稼ぐために漁師や木こりたちがカナダに移住したそうです）やその他の日本とカナダの歴史のことなどを話してくれました。

私が一番おもしろく思ったことは、最初に来た日本人（二世）は日本語を話す、二世や三世になってくると、かたことやぜんぜん話せない人もいたということです。だから日本人のような顔だちをしていても、実は日本語を話せない人もいます。

八月十三日、十日目、飛行機に乗り日本へ出発しました。そして十四日（日本時間）に空港で解散式を行いました。私はこの研修旅行でいろいろのことを学びました。それに、言葉は通じなくても人とあふれあうことはできたし、カナダにも友達ができました。めずらしい場所にも行きました。この経験を今後いろいろな面で生かしたいと思っています。